

トピックスしかつ

愛知県師勝保健所情報誌 15号 (平成26年2月)

保健所移転のお知らせ!

◎ 移転先

清須市春日老人福祉センター 3階
所在地 清須市春日振形129番地
電話052-401-2100
FAX052-401-2113

◎ 名称変更

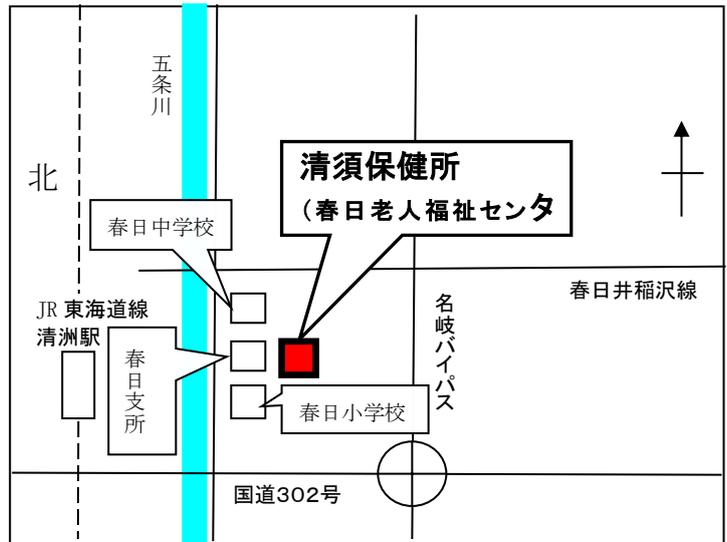
移転に伴い名称を変更します
愛知県師勝保健所



愛知県清須保健所

◎ 移転日

平成26年4月1日(火)



こころの健康を大切に

現代はストレス社会とも言われ、うつ病で悩んでいる方が増えています。こころの不調に気づかず、身体的な不調と思い込み、病状が悪化することがあります。自分でできるうつ病のチェックを試してみるのも、早期に発見できる一つの方法です。不安を感じたら、専門家に相談することをお勧めします。

うつ病のサイン

- 睡眠が十分とれていない
- 食欲がない
- 飲酒量が増える
- 以前楽しめていたことがたのしめなくなる
- イライラしたり怒りっぽくなる
- ミスが増え、作業能率が下がる
- 「だるい」等、体調不良を訴える

愛知県師勝保健所では、精神保健福祉やメンタルヘルスの各種相談に応じています。

【相談時間】 毎週月～金曜日
午前9時～午後4時30分
(正午～午後1時を除く)

【相談窓口】 健康支援課



鳥インフルエンザに注意！



鳥インフルエンザとは

インフルエンザには、主に人に感染するもの、鳥に感染するもの等があります。このうち、主に鳥に感染するものを鳥インフルエンザと呼びます。

平成 25 年 2 月から 5 月にかけて、中国と台湾で鳥インフルエンザ A (H7N9) が発生し、60 名近い死者と 240 名を超える患者が発生しました。

このウイルスは今まで人に感染したことがないため、人に免疫が無いことから瞬間に感染が広がってしまう心配があり、世界中で警戒されています。

気温が下がる秋から冬にかけてウイルスが活性化し、再流行する可能性が懸念されています。

感染を予防するために

▶ 海外旅行では

鳥インフルエンザが流行している地域を訪れる際は、現地情報を確認し十分注意してください。生きた鳥が集まる市場、食用に鳥を解体している場所などには近づかないようにしましょう。

また、こまめに手を洗い、咳エチケット（※）を心がけましょう。

▶ 鳥との接触

秋から冬にかけ、渡り鳥が日本に飛来してきます。野鳥は、インフルエンザウイルス以外にも、人に感染する菌等を持っていることがありますので、むやみに触れないようにしましょう。

なお、ウイルスに感染した鶏肉や卵を食べても鳥インフルエンザに感染することはありません

死んでいる鳥を見つけたら

公園や道路で見つけた場合は市町等の管理者に御連絡ください。

自宅の敷地で見つけたときは、死骸に触れないように注意してゴミ袋に入れ、生ゴミとして処理してください。

多数の死骸を発見した場合は、尾張県民事務所 環境保全課（電話 052-961-7211）へ御連絡ください。

※咳エチケットとは

☆咳やくしゃみをするときは他の人から顔をそらせませす。

☆ティッシュなどで口と鼻をおおいます。

☆咳、くしゃみが出ている間はマスクを着用します。

